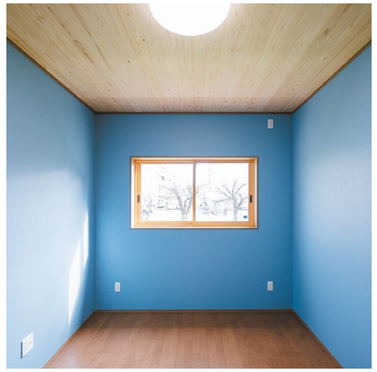

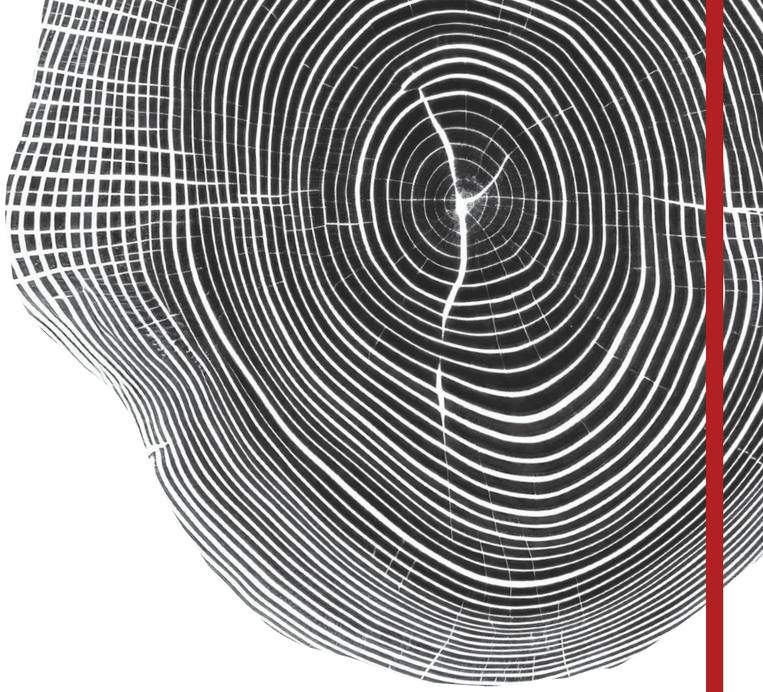

白川建設が考える
「家の本当の価値」とは？

白川建設は、古くから伝わる木造軸組工法で家を建てています。

地震大国日本でありながら、いくつもの神社仏閣が美しい姿で形を残しているのは、

木の組み方や継ぎ手、職人が一邸一邸に知恵や技術を使い時間をかけ家づくりをしていき、

それを代々継承してきたからです。

現在は、それに様々な物が加わりさらに強固なものとなりました。

しかし、木で軸を組み造るのが木造軸組工法の基本。

金物に頼る工法ではなく、木の組み方だけで十分な強度を保つことが重要です。

それを工場加工ではなく手刻み加工で建てることに、

どれほどの価値を感じていただけるかだと思います。